2026年度　貸切バス事業者安全性評価認定制度

■審査総合評価■

受付No.	都道府県名	事業者番号	事業者名	貸切営業所数	貸切車両数	規模区分
025	愛知県	230031	名古屋国際観光バス株式会社	1	26	中小

総合評価得点合計	認定種別
86	★

Ⅰ安全性に対する取組状況＜法令遵守事項＞

項目	チェック	可否
1事業計画等	○	可
2帳票類の整備、報告等	○	
3運行管理等	○	
4車両管理等	○	
5労基法等	○	
6苦情処理	○	
7保険加入	○	

総評

日頃より法令遵守・安全性向上及び運輸安全マネジメントに取り組んでいる事が確認できます。安全性に対する取り組み状況の上位事項も充実しており、安全性に対する取り組みは高いレベルにありますが、法令等で定められた貸切バスの交替運転者の配置基準（昼間500km・夜間400km等）よりも厳しい社内基準を設定すること等に取り組むことによりさらなる安全性の向上が期待できます。

Ⅱ事故及び行政処分の状況

項目	内訳	審査結果	配点	基準点	合計
1事故の実績	10	10	20	10	10
2違反（行政処分）実績	10	10		－	10

Ⅰ安全性に対する取組状況＜上位事項＞

項目			内訳	審査結果	配点	基準点	合計
3運行管理等	U③	全ての営業所において選任義務を上回る運行管理者資格保有者を配置しているか。	2	2	55	10	42
	U④	全ての営業所において選任義務を上回る運行管理者資格保有者に基礎講習又は一般講習を受講させているか。	1	1			
	U⑤	車両稼動実績等に基づき、年間計画等で運転者の採用計画を立てているか。	1	1			
	U⑥-1	法令等で定められた貸切バスの交替運転者の配置基準（昼間500km・夜間400km等）よりも厳しい社内基準を設定しているか。	2	0			
	U⑥-2	拘束時間、休息期間、連続運転時間について「改善基準告示」よりも厳しい社内基準を設定し、遵守しているか。	2	0			
	U⑥-3	「改善基準告示」の遵守状況を確認するため、一目でわかるように運転者ごとに勤務時間、乗務時間等を管理しているか。	3	0			
	U⑦-1	対面点呼において、高性能タイプのアルコール検知器を導入するなど先進的な点呼を行っているか。	2	2			
	U⑦-2	非対面点呼において高性能タイプのモバイル式アルコール検知器を導入するなど先進的な点呼を行っているか。	2	2			
	U⑨-1	運行記録計またはデジタルタコグラフを活用した教育を行っているか。	2	2			
	U⑨-2	衝突被害軽減ブレーキを導入し装着しているか。	4	4			
	U⑨-3	衝突被害軽減ブレーキ以外の先進安全自動車（ASV）装置を導入し装着しているか。	4	4			
	U⑭-1	全乗務員に対する安全に関する教育実施計画を策定し、定期的に教育を実施しているか。	2	2			
	U⑭-2	定期的に全運転者の「運転記録証明書」を取寄せ、事故、違反実態を把握して、個別指導に活用しているか。	1	1			
	U⑭-3	事故や災害等への遭遇を想定した訓練、若しくは救急救命講習を実施しているか。	2	2			
	U⑭-4	ドライブレコーダーから取得したデータを基に教育・指導を行っているか。	1	1			
	U⑮-1	特定の運転者以外の全員に適性診断（一般診断）を定期的に受けさせているか。	1	1			
	U⑮-2	法令で定められた以上の頻度で、適齢診断を受けさせているか。	2	2			
4車両管理等	U④	全車両に法令で定められた以上の点検項目で日常点検を行っているか。	1	1			
	U⑤	全車両に法令で定められた以上の頻度で定期点検を行っているか。	1	1			
5労基法等	U③-1	全従業員に対し、定期的に労基法、改善基準告示の周知、徹底を行っているか。	2	0			
	U③-2	国土交通省が公表している「貸切バス事業者の安全情報」において、全ての営業所の正規雇用の運転者の平均給与月額が最上位のランクであるか。	1	1			
	U③-3	一般財団法人日本海事協会（国土交通省指定認証実施団体）が実施する「働きやすい職場認証制度」の認定を受けているか。	1	1			
	U④-1	運転者の健康状態や疲労状況の把握等に効果が高い携帯型心電計、居眠り警報装置等の機器を1台以上導入しているか。	1	1			
	U④-2	健康起因事故防止対策に有効な4種類のスクリーニング検査について、国土交通省作成のガイドラインに基づき取扱規程を作成し、その規程に基づき健康管理を実施しているか。	8	4			
6苦情処理	U	苦情について社内周知体制を確立しているか。	1	1			
8関係機関との連携	U1	地方バス協会に加盟しているか。あるいは、運輸局とインターネットで接続し情報確認をしているか。	1	1			
	U2	事故、運行の安全に関わる事件等が発生した場合には、情報を迅速に把握し、関係行政機関、関係部署等に連絡できるような体制となっているか。	2	2			
9その他	U	事業者独自の無事故運転者表彰を制定しているか。若しくは警察署などの外部機関から安全に関する事項で表彰された実績があるか。	2	2			

Ⅲ運輸安全マネジメント取組状況

項目			内訳	審査結果	配点	基準点	合計
P計画	①	運輸安全マネジメントに取組むために輸送の安全の確保について責任ある体制を構築しているか。	2	2	25	10	24
	②	運輸安全マネジメントの基本的な方針を策定し、全従業員に周知しているか。	1	1			
	③	安全に対する重点施策を確立し、社内、グループ企業に対する徹底を行っているか。また、事故件数その他の具体的な指標を用いて輸送の安全に関する目標を設定しているか。	2	2			
	④	輸送の安全に関する計画を作成しているか。	2	2			
D実施	⑤	輸送の安全に関する研修等を実施しているか。	7	7			
	⑥	事故、災害等に関する報告連絡体制を構築しているか。	2	2			
	⑦	輸送の安全に関する重点施策を実施するための費用支出及び投資、あるいは情報の共有及び伝達を行っているか。	3	2			
C点検	⑧	輸送の安全に関する内部監査・チェックを実施しているか。	2	2			
A改善	⑨	輸送の安全に関する業務の改善措置を講じているか。	2	2			
情報公開	⑩	輸送の安全に係る情報公開を適切に実施しているか。	2	2			